

## ネイティブベーカリー酵母 (*S. cerevisiae*) グルタチオン還元酵素

Cat. No. NATE-0317

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**概要**

グルタチオン還元酵素 (GR) は、抗酸化防御システムにおいて重要なフラボ酵素です。還元型グルタチオン (GSH) は、グルタチオンペルオキシダーゼによって過酸化水素を解毒するために使用され、その過程で酸化型グルタチオン (GSSG) に変換されます。GSSGは、NADPHを使用してグルタチオン還元酵素 (GR) によって再びGSHにリサイクルされ、そのNADPHはNADP<sup>+</sup>に変換されます。再生されたGSHは、さらに多くの過酸化水素を解毒するために利用可能です。この酵素はFADを補因子として使用します。GRとグルタチオンペルオキシダーゼは、精子において抗酸化酵素として機能することにより、脂質過酸化を抑制する可能性があります。グルタチオン還元酵素は、アスパラギン酸プロテアーゼ、クエン酸合成酵素、EFハンド、ヘモグロビン、リペカリン、 $\alpha/\beta$ 加水分解酵素など、他の多くのタンパク質と構造的モチーフを共有しています。GRはメラトニンによって刺激され、いくつかの酸素ラジカル生成システムによって不可逆的に阻害されると報告されています。

**別名**

EC 1.6.4.2; 9001-48-3; グルタチオン還元酵素; GR; グルタチオン還元酵素; グルタチオン還元酵素 (NADPH); NADPH-グルタチオン還元酵素; GSH 還元酵素; GSSG 還元酵素; NADPH-GSSG 還元酵素; グルタチオン S-還元酵素; NADPH:酸化型グルタチオン酸化還元酵素

### 製品情報

由来	ベーカリー酵母 ( <i>S. cerevisiae</i> )
形態	硫酸アンモニウム懸濁液; 3.6 M (NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> SO <sub>4</sub> 中の懸濁液、pH 7.0、0.1 mM ジチオスレイトールを含む
EC番号	EC 1.6.4.2
CAS登録番号	9001-48-3
分子量	mol wt 118 kDa
活性	100-300 ユニット/mg タンパク質 (ビウレット)
機能	NADP結合; フラビンアデニンジヌクレオチド結合; グルタチオン-ジスルフィド還元酵素活性
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.6の条件下で、1分あたり1.0μモルの酸化グルタチオンを減少させます。

### 保管・発送情報

保存方法 2-8°C